

[4] 退職記念事業

清野 純史先生 京都大学御退職記念事業

京都大学の定めにより、清野純史先生は、令和5年3月末日をもって定年退職されました。先生のご退職にあたって最終講義を開催し、これまでの先生のご研究と地震被害調査活動の成果や今後の展望に関してご講義をいただきました。

最終講義

題目：「地震被害調査と研究」

日時：令和5年3月8日(水) 13:30～15:00

場所：オンライン

退職記念祝賀会

また、5月20日(土)には、アサヒビアレ스토랑 スーパードライ京都において退職記念祝賀会（パート1）を開催いたしました。研究室の卒業生を中心に44名の方々にご出席を賜り、アットホームな雰囲気の中で祝賀の宴を開催することができました。

6月24日(土)～25日(日)には、キャンパスプラザ京都にて、地震ライフライン工学に関する研究会を開催し、24日(土)の18時～20時には、ホテルグランヴィア京都にて退職記念祝賀会（パート2）を開催いたしました。47名の地震工学関係者各位にご出席を賜り、和やかな雰囲気の中で祝賀の宴を開催することができました。当日の式次第は次の通りです。

1. 御来賓祝辞

- (1) 京都大学名誉教授／立命館大学特別研究フェロー
土岐 憲三 先生
- (2) 山口大学名誉教授 三浦 房紀 先生

2. 乾杯 千葉大学名誉教授 山崎 文雄 先生
3. 記念品目録・花束贈呈
4. 先輩・友人・後輩の方々からの御言葉
金沢大学名誉教授 宮島 昌克 先生
国立研究開発法人海洋研究開発機構 堀 宗朗 先生
東京大学生産技術研究所 目黒 公郎 先生
京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻
高橋 良和 先生
静岡県危機管理部危機対策課 八木 宏晃 様
5. 清野純史先生 御挨拶

清野純史先生におかれましては、京都大学での永年のご功績とご尽力に感謝と敬意を表し、あわせてこれからの益々のご健勝、ご活躍をお祈りするとともに、今後とも末永くご指導いただきますことを願っております。最後になりましたが、清野純史先生退職記念事業にご協力・ご支援いただきました皆様方に心より御礼申し上げます。

(地震ライフライン工学講座)



三村 衛先生・木村 亮先生 京都大学御退職

京都大学の定めにより、三村衛先生は令和5年3月末日をもって定年退職されました。また木村亮先生におかれましては、京都大学の規定より2年早く令和5年3月末日をもって退職されました。ご退職に際しまして、両先生の最終講義がそれぞれ開催され、これまでの両先生の研究と社会的活動の成果や今後の展望に関してご講義頂きました。

三村衛先生 最終講義

題目：「軟弱地盤の変形問題に関わる研究を顧みて」
日時：令和5年3月6日(月) 13:00～14:30
場所：桂キャンパスCクラスター 191大講義室およびZoom
によるオンライン配信



木村亮先生 最終講義

題目：「好きなことを好きなようにやった京都大学での45年間」
日時：令和5年3月4日(土) 16:00～17:00
場所：キャンパスプラザ京都第4講義室および Zoom による
オンライン配信



また、5月6日(土)には、吉田キャンパス共通155講義室にて両先生合同の退職記念講演会が開催され、同日18時から、ホテルグランヴィア京都にて退職記念祝賀会を開催致しました。新型コロナウイルス感染の流行も落ち着きを見せ始め日常を取り戻しつつある中、両先生の研究室の卒業生の皆様を中心に多くの関係各位に対面にてご出席を賜りました。数年ぶりの対面での祝賀の宴ということもあり、思い出話に花が咲き、旧交を温める機会となりました。

三村衛先生・木村亮先生 退職記念講演会

三村衛先生御講演：
「歴史的地盤遺跡の保全と地盤工学」
木村亮先生御講演：
「やりたいことを実行し、自分の考えを発言した、京都大学での45年間～今こそ技術者として気概を持ち、技術力を高めよう～」
日時：令和5年5月6日(土) 13:00～16:15
場所：京都大学吉田キャンパス 総合研究3号館共通155講義室

三村衛先生、木村亮先生の両先生におかれましては、京都大学での永年の御功績と御尽力に感謝と敬意を表しますとともに、益々の御活躍と御健勝をお祈り申し上げます。今後とも末永く御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(三村衛先生・木村亮先生退職記念事業会)

平石 哲也先生 京都大学御退職

京都大学の規定により、平石哲也先生は、令和5年3月末日をもって定年退職されました。先生のご退職にあたり、研究室の卒業生、関係者が参集して先生のご退職をお祝いするとともに、これまでの先生の研究活動の成果や今後の展望についてご講演いただきました。その後、参加者から先生へのメッセージや近況報告などが続き、終始なごやかなイベントとなりました。



平石哲也先生におかれましては、京都大学での永年のご功績とご尽力に感謝と敬意を表しますとともに、益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。これからも末永くご指導いただきますことを願っております。

(水際地盤学分野)

藤田 正治先生 京都大学御退職

京都大学の定めにより、藤田正治先生は令和5年3月末日をもって定年退職されました。先生のご退職にあたり、京都大学宇治キャンパスにて退職記念研究会を開催し、これまでの先生の流砂研究の成果や今後の展望についてご講演いただくとともに、藤田研で先生と一緒に研究を行ってきた国内外の研究者から流砂研究の成果をご講演頂きました。

退職記念研究会

「流砂研究40年を振り返って」

日時：令和5年5月27日（土） 13:00～16:00

場所：京都大学宇治キャンパス 連携研究棟3階大会議室

また、研究会終了後、リーガロイヤルホテル京都で退職記念祝賀会が行われました。

藤田正治先生は現在、一般財団法人砂防・地すべり技術センター研究顧問、京都大学東南アジア地域研究所連携教授等をお務めになり、流砂災害に関する研究の推進にご活躍されています。京都大学での永年のご功績とご尽力に感謝と敬意を表しますとともに、先生の益々のご健勝、ご活躍をお祈りします。今後とも末永くご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(防災水工学分野)



高野 裕久先生 京都大学御退職

高野裕久先生は、令和5年3月末日をもって御退職されました。先生の御退職にあたり、京都大学桂キャンパスにて特別講義を開催し、これまでの先生の研究活動の成果や今後の展望について御講演いただきました。なお、特別講義「環境中微粒子の健康影響 最近の知見」は、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、令和5年3月22日と23日に、京都大学、環境工学系の先生方や学生を対象に行われました。スタッフや学生も含め、多くの人々から高野先生に、これまでの感謝の気持ちを伝える機会にもなりました。



高野裕久先生におかれましては、京都大学での永年の御功績と御尽力に感謝と敬意を表しますとともに、益々の御活躍と御健勝をお祈りしております。また、今後とも末永く御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。末筆になりましたが、高野裕久先生の特別講義に御協力、御支援いただきました皆様に心より御礼申し上げます。

(環境衛生学講座)

